

中国百度アドネットワークで、 日本に滞在中の訪日中国人観光客に訴求可能に

～月間在庫数が2.8億IMP、70%以上が訪日中国人観光客と想定～

バイドゥ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 駐日首席代表 Charles Zhang、以下「バイドゥ」）は、本社 Baidu が運営する広告配信ネットワークサービス「百度網盟 123（以下、百度アドネットワーク）」に、本日より、「日本指定」の機能を追加することをお知らせします。従来のリスティング広告では日本指定が可能でしたが、この度、百度アドネットワークにおいても閲覧地域に「日本」を指定することが可能になりました。

現在、総務省統計局の在留外国人統計によれば、在日中国人数は 2012 年の 65.2 万人より微減の傾向にありますが、Imp 数は 2012 年比で 2.7 倍の 2 億 8,000 万となっており、来日中の観光客がホテルの PC やスマートフォンから利用している事が想定出来ます。

これにより、来日前のみでなく、来日中の訪日中国人観光客に対して、ドラッグストアや百貨店、商業施設は来店のプッシュを直前まで出来る事になります。

【背景】

日本の観光庁の調査によると、2014 年の訪日中国人は過去最高の 240 万 9200 人（前年比 83.3% 増）に達し、他の国・地域を大幅に上回るペースで増加しております。中国人に対するビザ要件の緩和、消費税免税制度の拡充など、今後も訪日中国人のさらなる増加が予想されています。

【サービス内容】

百度網盟 123 は、中国国内最大のアドネットワークサービスで、加盟サイト数は大小合わせて約 60 万サイト、1 日あたりの有効表示回数は 130 億超。中国のインターネット人口の 95% をカバーしており、カテゴリ別、テーマ別で掲出サイトを選定するプレイスメント、キーワード検索、サイト訪問など Cookie を利用したリターゲティングの設定が可能です。

<http://wm123.baidu.com/>

● 網盟 123 サービスガイド

■ バイドゥ株式会社について

世界の検索市場において第2位のシェアを有しており、米国 NASDAQ へ上場している Baidu, Inc（本社：中国北京市、代表者：Robin Li）の日本法人です。2008年1月に日本市場向け検索サービス「Baidu.jp」をリリース以降、2009年12月に「Baidu Type（ベータ版）」（2011年3月に「Baidu IME」と改称）をリリース、さらに累計1200万ダウンロードを誇る日本語入力キーボード「Simeji」（2011年12月よりAndroidアプリ、2014年9月にiOS版提供）など新サービスを次々に公開しています。

Baidu 日本オフィシャルサイト：<http://www.baidu.jp/>

<本件に関する報道機関からの問い合わせ先>

バイドゥ株式会社 マーケティング・広報部

E-MAIL：pr-jp@baidu.com

<中国 Baidu への広告出稿をご検討の方からの問い合わせ先>

E-MAIL：china_ad@baidu.com